

a 学校教育目標	心豊かに かしく たくましく	b 経営理念 ミッション・ビジョン	【ミッション】(自校の使命) 志を抱き、自らその実現に向けて考え、行動できる未来の創り手の育成 【ビジョン】(自校の将来像) 組織の一員としての自覚をもち、新たな教育活動の創造に向け、協働できる教職員が創る学校
----------	----------------	----------------------	--

評価計画					自己評価					改善方策	学校関係者評価			
c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	10月	2月	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	n 改善方策	l 評価			m コメント
					h 達成値	h 達成値					イ	ロ	ハ	
確かな学力	主体的で探究的に学ぶ児童を育成する。	基礎・基本の学力の定着と思考力・判断力・表現力の育成を図る。 ・授業改善 ・帯タイムや家庭学習による繰り返し学習の徹底 ・漢字検定・計算検定テスト(学期毎)の取組	・算数科の単元テスト(確認テストも含む) 知識・技能 平均到達率70%未満 思考・判断・表現 平均到達率70%未満 ・漢字検定・計算検定テスト合格 90点以上(再テストも含む) ・R80を毎時間シェアしている児童の割合【R80】 ・児童アンケート(4項目)の肯定的評価	前年度平均以上 0人 90% 100% 80%以上										
豊かな心・健やかな体	心も体もたくましい児童を育成する。	認め合い支え合い、自ら伸びる、ともに伸びる児童を育成する。 自分たちで決めた目標の達成に向けて粘り強く取り組むことを通して、自己有用感や集団の意識を向上させる。	・前と比べて良くなったと感じている児童の割合 ・体と動かすのが好きと答えた児童の割合 ・【3年生以上】児童会活動を通して、学校をよりよくすることに貢献できたと思う児童の割合 【1・2年生】自ら進んで協力し、楽しみながら、わくわく遊びや委員会の取り組みに参加できた児童の割合	80% 80% 80% 80%										
信頼される学校	学校と保護者・地域及び関係機関との双方向の信頼関係を構築する。	働き方改革の推進 校務支援システム等、ICT機器を活用し、 ・スケジュール管理の徹底を図る。 ・各部、各委員会の組織的な取組を進める。 ・PDCAサイクルを充実させる。 学校運営協議会を実働させ、地域教材を教育課程に位置付け、児童に地域の良さを実感させる活動や学習を進める。 積極的な情報発信 ・ICT機器を活用して、学校だより、HP、学級だより等で積極的に学校や学級の様子を発信する。	・定時退校日の完全実施。 ・年間を通して勤務時間外の上限時間を超えない。(月35時間以内・年間360時間以内) ・保護者の学校理解の肯定的評価割合。 保護者アンケート(7月・12月)	100% 90%以上										

【j:自己評価 評価】
A:100≦(目標達成) B:80≦(ほぼ達成)<100
C:60≦(もう少し)<80 D:(できていない)<60

【l:学校関係者評価 評価】
イ:自己評価は適正である。ロ:自己評価は適正でない。
ハ:分からない。